



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- ・ｽﾎﾟｰﾂﾌｪｽﾀと浪江町サロン／山形うえるかむ号 11月の運行予定
- ・福島県情報 はっぴーあいらんど／つながる・ふくしま
- ・宮城県情報 石巻ふれあい朝市
- ・山形県情報 協同の杜でまた会えたネ／家族の休日 ふわっとしません？
- ・キッズレター ・おすすめ情報 ・おうえんメッセージ
- ・みんなの声 ・ひと休み ・編集部より

第27号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 4,000部

スポーツフェスタと浪江町サロン

朝夕涼しくなり、一気に秋めいてきた県内。10月7日、スポーツの秋を満喫しよう、山形市総合スポーツセンターで「山形市民スポーツフェスタ」が開催されました。

同施設内に開設されている山形市避難者交流支援センターでは、浪江町復興支援員さんによる「浪江町サロン」が併催され、避難所や地元での知り合いなど、



顔見知りと再会して話に花が咲いたり、大きくなった子どもの写真を見て目を細めたりする光景が見られました。ご夫婦で来られた方、子連れで来られた方など、用意された席はいつの間にか満席になり、和やかな時間となりました。

山形に駐在する復興支援員の方々は、「県内でのイベントに合わせて、これからもこのようなサロンを開いていきたい」と話してくれました。

山形市避難者交流支援センターでは、



立ち並ぶ飲食ブースには、「浪江焼そば」の移動販売車の姿も。高橋昭太郎さんの作る浪江焼そばを求めて、長蛇の列となりました。ステージではいわき市にあるフラダンス教室の先生方による魅惑のフラダンスを披露するなど、山形のスポーツイベントの中で、そこに福島が確かに存在し、融合した1日でした。



このイベントに合わせ、七宮史浩さん(福島市出身)と門馬よし彦さん(浪江町出身)が福島県に伝えるために結成したユニット「涼風(スズカゼ)」のスペシャルライブを開催。「願い」「心からのYour Song」など、心しみる歌詞をのせた素敵な歌声を響かせました。

福島ー山形をつなぐ週末移動支援バス「山形うえるかむ号」11月の運行予定

11月～12月は毎月第3土曜日・日曜日に運行します(完全予約制です。前日夜8時までにご予約ください)

【申込み方法】

メール(shienbus@gmail.com)のタイトルに「支援バス予約」と入力し、本文に、氏名、携帯電話番号、避難元と避難先の住所、乗車日、乗降場所、乗車時間、同乗人数(大人〇名、子ども〇名)を記載して送信してください。

shienbus@gmail.comに件名「時刻表希望」と送ると(本文不要)、時刻表が自動返信されます。右のQRコードを読み取り、そのまま送信してください。



～山形と福島で離れて暮らす家族、山形を保養で訪れる家族のための移動支援バスです～

○山形に避難している方とその家族や近親者、友人(避難している方に会う目的に限る)

○福島から山形へ週末保養やリフレッシュ目的で訪れる家族
※ビジネスや観光・ショッピング等目的での利用は出来ません。公共交通機関をご利用ください。

※協力金(500円程度)を任意でお願いしています。

※1月～3月の降雪時期は増便を計画中です。

【問合せ・申込み】 絆の架け橋推進協議会 ☎ 090-3756-9755 (本田携帯) ○乗車のみ △降車のみ

主催: 絆の架け橋推進協議会(土日便)、山形ボランティア隊(金曜便) 後援: 山形市 協賛: 山新観光(株)、山交バス(株)、(有)サイトシーイング蔵王、めばえ(株)

「つながろう! ささえあおう! 復興支援プロジェクトやまがた」事業は、「山形県平成24年度復興ボランティア支援センターやまがた運営補助金事業」の補助を受けて活動しています。うえるかむ27号は、山形県生命保険協会様より一部助成を受けて発行しています。

11/17(土)・12/15(土)

山形発	発車時刻	福島発	発車時刻
○山形駅(東口)	8:00	○福島駅(西口)	10:30
○山形県庁裏	8:10	○福島県庁	10:40
△丸好果樹園前	—	○丸好果樹園前	—
△福島県庁	9:40	△山形県庁裏	12:10
△福島駅(西口)	9:50	△山形駅(東口)	12:20

11/16(金)・12/14(金)

福島発	発車時刻
○福島駅(西口)	19:30
○福島県庁	19:40
○丸好果樹園前	20:00
△山形県庁裏	21:50
△山形駅(東口)	22:00

11/18(日)・12/16(日)

福島発	発車時刻	山形発	日曜○高速便
○福島駅(西口)	17:30	○山形駅(東口)	20:00
○福島県庁	17:40	○山形県庁裏	20:10
○丸好果樹園前	—	△丸好果樹園前	—
△山形県庁裏	19:10	△福島県庁	21:40
△山形駅(東口)	19:20	△福島駅(西口)	21:50

From 福島

はっぴーあいらんど フェスティバル



10月6・7日の2日間、郡山市で「はっぴーあいらんどフェスティバル」が開催されました。主催は「NPOはっぴーあいらんど☆ネットワーク」で、「福島から世界へ、世界から福島へ」とびっせりの愛と希望を届けよう」が合言葉。会場では、ステージでライブ演奏や劇、ダンスなどの発表があるほか、水やマスク・塩などの無償配布、支援グッズの販売、整体マッサージ、アロマグッズ製作などバラエティに富んだブースが立ち並び、賑わっていました。

山形からは、NPO毎週末山形が、保養・避難の相談コーナーを設置し、チラシ等を配布して山形県内の情報を紹介しました。立ち止まる人は、小さい子ども連れのお母さんがほとんどで、「ここでは満足に遊ばせられなくて困っているんです」と悩みを話す方もいました。山形の情報をこのようなイベントで地道に伝える活動が大切だと感じました。(海)

From 福島

『つながる・ふくしま』 〜1年半を迎えて

10月2日(火)、福島県郡山市で「ふくしま復興支援シンポジウム『つながる・ふくしま』〜1年半を迎えて、これから復興をとともに考える〜」が開催されました。(ふくしま連携復興センター主催)

阪神大震災を経験した津久井進弁護士
の基調講演では、「熱心に必要としている制度を求めていくことで法律が変わる」と力強い経験談が発表され、被災者生活再建支援法などについても解説。その後におこなわれた分科会では、「抜け漏れない支援の在り方」「新しいコミュニティ形成」「広域避難支援」の3つのテーマに分かれての話し合いをしました。

参加して感じたことは、避難されている方が抱えている問題は、皆の課題であるということと、それには「どこにも正解はない」ということ。それぞれに必要なと思うことを、県境を越えて一緒にしていくことが、よりよい生活への第一歩であると思えました。(海)



From 宮城

石巻ふれあい朝市



宮城県石巻市の石巻駅前にごわい交流広場では、「石巻ふれあい朝市」が毎月第1、第3日曜日の午前7時から9時に開催されています。

新鮮な野菜や果物、海苔、昆布などの海産物、お花、手作りのお菓子や総菜等が販売され早朝にもかかわらず賑わっています。

一杯100円のうどんも販売され、食べてみると朝の軽食によい感じでした。

名物の石巻焼きそばを調理し販売するお店もあり、地元以外の方も楽しく観光できそうです。駅前周辺の飲食店は、営業を再開するお店が増えて、新調された看板は、復興への意欲を感じさせます。街は、少しずつ復興への道のりを歩んでいます。(E)

■石巻ふれあい朝市

開催日

10月のみ第1日曜日

10月7日開催

11月〜第1・第3日

曜日(12月16日まで)



避難犬 のんちゃん

うるかむを発行する、復興ボランティア支援センターやまがたには、とても可愛らしいお客様が定期的にやってきます。

福島県内で生まれた、雑種犬 のんちゃんです。

のんちゃんは、飼い主のお婆ちゃんと毎日お散歩しています。

お婆ちゃんの息子さんが、東日本大震災後に福島に行き、もらい受け山形にやってきました。

のんちゃんは、自動ドアが開くのが楽しいようで支援センターの前をお散歩すると必ず立ち寄ってくれます。

のんちゃんは、おしりを撫でられるのが大好きです。

のんちゃん、また、遊びにきてね。



協同の杜でまた会えたネ

10月13日、山形市の協同の杜J A研修所で、『協同の杜保育園』芋煮同窓会」が開催されました。震災直後から今年3月まで、妊婦さんと乳幼児のいる家庭の避難所だったこの場所と共に暮らした人達の半年ぶりの再会です。

避難されたご家族のサポートを続けていた「山形もてなし隊」代表の原田陽子さんは「ここで産まれた5人の子どもたちをはじめ、みんなが来てくれて、元気な顔を見ることができて、とても嬉しい」と笑顔で迎えました。

参加したご家族の皆さんは、それぞれに山形県、宮城県、福島県に住まいを移していました。懐かしい笑顔との再会に、芋煮とお餅を食べながら、近況を報告し合ったり、すっかり大きくなった子どもたちと遊んだり。南相馬から協同の杜に避難し、その後宮城県で生活を始めたご家族は、「地元から離れてバラバラにされるのは悔しいけど、それぞれの判断で行くしかない。今も協同の杜で一緒だった人が近所に住んでいるので、とても心強いです。」と話してくれました。



(海)

「家族の休日」



去年の8月に娘2人を連れ、母子で生活を送るようになってから一年が経ちました。

週末に主人が二本松から山形へ会いに来てくれるのは、月に2、3回。娘たちは金曜日になると必ず、「今日の夜は、パパ来る?」と聞いてきます。「来るよ」の返事に「やったあー」と大喜び!

10月初めの三連休は、家族一緒に過ごす事ができました。

連休の2日目に、山形の西公園で家族揃ってバーベキューをしました。6歳の娘は初めての経験。

「外でお肉を焼いて食べるのって、サイコー!!」と口いっぱい頬ばり、美味しく食べる娘たちの姿を見て嬉しそうな主人。その笑顔を見て私も幸せな気持ちになりました。

震災前には当たり前すぎて、見えなかったこと...

一緒に過ごせる休日は、私たち家族にとって、かけがえのない大切な宝物です。

(じゅんじゅん)

ふわっとしません?

米沢市門東町にある避難者向けフリースペース「ふわっと」は、その名の通りふわっとした雰囲気があります。米沢近隣在住の避難家族のみなさんが気軽に毎日集える場所として開設されています。

お昼時には、美味しいオニギリがいっぱい用意してあるので、オカズだけ持って来訪するのが定番。運営スタッフも福島から避難してきたママ達なので、いつも気兼ねないおしゃべりの輪が開いています。子ども達が楽しく遊べる環境も用意してあり、ママはちょっとした時間、ホッと出来る時間を持てたりします。

ランチ会やカフェなどの自主企画の他に、地元の心ある方達の協力により、色々な楽しいワークショップも開催しています。あなたも一緒にふわっとで、ふわっとしてみませんか? (hiropy)



住所：米沢市門東町 3-3-7
おいたまサロン 2F

きつすい

「修学旅行に行ったよ」

ぼくは、修学旅行で東京スカイツリーに行きました。

地上350メートルまでエレベーターで一気に上がっていくので、展望台につくまで耳がいたかったです。

上からの景色は、いろいろな建物が小さく見えました。その中でも、東京タワーや東京ドーム、浅草雷門など、はっきり分かるぐらい目立っていて、すぐ見つけられました。一部分が、ガラスの床になっている所があり、そこに立つとスカイツリーの大きすぎて太い鉄骨の迫力に、びっくりました。記念写真をとる時に上を見上げる、

「あんなに高い所に登ったんだなあ」と思い感動しました。

福島の学校では、修学旅行には行かないので、とても貴重な体験ができたと思います。
(小学6年 光)

修学旅行、楽しかったんだね! 見上げると果てなく空高くにあるスカイツリー、上からのながめは一生の思い出だね♪



あすすめ情報

■いわきパークフェスに行こう!!

福島県いわき市のイベントに参加し、地元のみなさんと交流をし、絆を深め合いましょう。

日時：11月11日(日)

日程：7:00 集合(長井市神明町 2425 白つつじ公園)、
20:00 帰着予定

場所：パークフェス .2012 会場(いわき市平中央公園)

参加料：無料 申込みメ切：11月5日(月)

[申込み・問合せ]

(特) レインボープラン市民農場：遠藤

TEL：090-1935-1609 Mail：ncjcw627@ybb.ne.jp



■みんなおいで! たけの子自然学校

自然の中には遊びと学びがたくさん隠されています。自然豊かな米沢で自然体験してみませんか?今回はみんなで落ち葉遊びをします!

日時：11月17日(土) 9:30~14:30

場所：農村文化研究所(米沢市六郷町西藤泉71-12)

対象：幼児から小中高生、大人までどなたでも!

参加費：大人500円/学生300円

中学生以下無料(ただし親子参加の場合)

※その他、材料費は実費。また原則保険加入。年間800円のスポーツ保険を推薦しています。

[申込み・問合せ] 青空幼児園たけの子 代表：辺見

TEL：080-3347-7126 FAX：024-545-0535

E-mail：tae-elyzion@mbg.nifty.com

HP：http://aozoratakenoko.blog28.fc2.com



[庄内地区]

■錦秋の経ヶ岳 蔵山~十二滝ツアー

挽きたて、打ち立て、茹でたての中野侯産【清流そば】をご用意しました。軽トレッキングと新そばをお楽しみください。

日時：11月3日(祝)

日程：みどり館(酒田市中野侯字集合備畑前89-1) 集合

8:00 受付開始

8:30 開会式後、みどり館からバスで登山口へ移動

9:00 登山開始

12:00 みどり館着、昼食後自由解散

参加費：1,000円(保険料、バス代、新そば代込み)

※定員になり次第メ切(先着50名)

[申込み・問合せ] NPO法人ひらた里山の会

TEL：0234-52-3046(佐藤)



みなさまからの情報をあ寄せ下さい!

避難されている方に伝えたいメッセージ、サービス、イベントなど、避難されている方からの声や要望など、みなさまからの情報をお待ちしています。送ってくださる場合は、「復興ボランティア支援センターやまがた」まで。お待ちしております!

■復興ボランティア支援センターやまがた

[住所] 山形県山形市松山3丁目14番69号(FM山形ビル1階)

[TEL] 023-674-7311 [FAX] 023-674-7312

[E-mail] kizuna@yamagata.jp

[開館時間] 10:00~16:30 [休館日] 土日祝日、年末年始

[ウェブサイト] http://kizuna.yamagata.jp/

11月の新そばまつり

夏より秋のそばのほうが味・香りが断然優れるため、あえて秋のそばだけが「新そば」と呼ばれてもはやされてきました。ぜひこの秋は江戸の頃より愛される秋一番の味を味わってみてください!

<第16回 大石田町新そばまつり>

大石田のう~んまいもの展、大抽選会、酒おおいだ試飲会、町の伝統芸能の披露などがあります。

日時：10月27日(土)、28日(日)

11:00~13:30(受付10:00~)

場所：山形県大石田町「桂桜会館」(北村山郡大石田町緑町8)

前売り券：1,000円 当日券：1,200円※そば2杯分

[問合せ] 大石田町産業振興課 TEL：0237-35-2111

<やまのべそば祭り>

地元産のそば粉を使用した手打ちそばが味わえます。地元農産物の直売もあります。

日時：11月4日(日) 11:00~13:00

場所：山辺町中公民館(東村山郡山辺町大字大蔵1164-1)

前売り券：800円、当日券：900円

[問合せ] 山辺町役場中支所 TEL：023-666-2113

<秋の奥おおえ柳川温泉 新そば賞味会>

柳川温泉そば道場の名人が打つこだわりの石臼手打ちそばが味わえます。

限定500食!温泉が当たる抽選会も開催します。

日時：11月4日(日) 10:30~14:00

場所：柳川温泉(西村山郡大江町柳川1502-3)

前売り券：800円 当日券：1,000円

[問合せ] 柳川温泉 TEL：0237-64-2151

<第3回 新庄そばまつり>

新庄産「最上早生(わせ)」のそば粉を使い、心を込めて挽きたて、打ち立て、茹でたてのそばを振舞います。新庄祭り囃子の演奏、産直野菜等の販売も行います。

日時：11月4日(日) 10:00~14:00

場所：山屋セミナーハウス(旧山屋小学校)

(新庄市金沢3036-2)

前売り券：900円(申込受付9:00~16:00)

[問合せ] 新庄そばまつり実行委員会(新庄市農林課内)

TEL：0233-22-2111(内線261・262)

<庄内あさひ新そばまつり>

朝日産新そば、朝日地域特産品販売、グッズ抽選会、そば打ち体験、そば打ち実演など盛りだくさん!

日時：11月11日(日) 11:00~14:30(受付10:30~)

場所：朝日山村開発センター「すまいる」

(鶴岡市下名川字落合220)

前売り券：1000円(ざるそば、なめこそば、天ぷらの中から好みで2品。当日券は1,200円)

[問合せ] 鶴岡市朝日庁舎農林課 0235-53-2111



[全ての地区]

■ **ふくしま就職応援センター 避難先での就職を支援します!**

福島県内だけでなく、山形県での就職を希望されている方も相談する事ができます。県外の就職相談対応は以下の窓口ですので、お気軽にお電話なさってみてください。

☆ふくしま就職応援センター(郡山窓口) 024-925-0811

[村山地区]

■ **あいびい保育園 園児申込受付中!!**

福島のお母さんたちで作る、福島子どもたちと働くお母さんのための保育園です!

場所: 山形市小白川町1丁目15-28

対象: 福島から避難しておられるお子様

対象年齢: 6ヶ月~就学年齢前

(H18年4月~24年3月生まれ)

保育時間: 8:00~18:00

(土・日・祝祭日・年末年始はお休み)

保育料金:

●月極保育 0~2歳 25,000円、3~6歳 23,000円

※兄弟がいる場合は2人目から一律15,000円

●一時預かり

0~2歳 半日/1,500円、1日/2,000円

3~6歳 半日/1,000円、1日/1,500円

※昼食代、おやつ、保険料金は保育料金に含まれています。

昼食: 保育園で用意します。(食材にこだわる「森のたんぼ」さんをお願いしております。)

保険: 賠償責任保険、傷害保険に加入します。

[問合せ] 認定NPO法人 I V Y 担当: 濱本、今野

〒990-0068 山形市荒楯町1-17-40

TEL: 023-634-9830

FAX: 023-634-9884

E-mail: ler04525@nifty.com



■ **アロマな癒しの空間~ Lala moment ~**

自分をいたわってあげましょう。南相馬出身のアロマコーディネーター&セラピストがそのお手伝いをします。

<アロマオイルトリートメント in ナチュプル>

[フェイシャル 30分 3,000円] オススメ!

[オリジナルオーダー 30分 3,000円~] 他、要問合せ

※完全予約制

※ナチュプルさんには常駐しておりません。

場所: セラピースペース「ナチュプル」

(〒990-0021 山形市小白川町3-15-16)

アクセス: 馬見ヶ崎川沿いの3階建てのビルです。

お隣はラーメン&おもちの「和風喫茶さくらや」さん

営業時間: 10:00~17:00まで(最終受付16時) 不定休

JAA協会認定アロマコーディネーター&セラピスト: 新川景子

TEL: 090-5833-5740

Mail: anytime.8.25@docomo.ne.jp

Blog: <http://ameblo.jp/active-style0825/>



■ **第14回、第15回「畑遊び」の会のご案内**

秋作物収穫の旬になりました。ブロッコリー、カリフラワー、キャベツ、白菜、大根、ほうれん草、カブや青菜など、元気に育った野菜を収穫しに来ませんか。

日時: 11月4日(日)、11月11日(日) ※小雨程度で実施

日程: 9:00 馬見ヶ崎川原沿いプール(山形市小白川町)

「ジャバ」駐車場集合

集合後、山形市松原の畑へ移動、収穫

持ち物: 作業手袋、長靴、包丁、

段ボール2、3箱(野菜を入れるので大きめのもの)

備考: ○作物放射能測定結果/不検出(検出限界値: 5 Bq)

○収穫した大根は1か月程度、白菜、

キャベツは2か月程度保存可能です。

[申込み] 自然と人間を学ぶ会 TEL: 023-641-7140



■ **「BELIEVE」をうたう会**

練習参加者募集(ママさんコーラス)

山形県外より避難して来られているお母さん方と、もとより山形で暮らしておられるお母さん方が一緒に歌う会です。託児サービスは今現在はありませんが、練習にはお子さん連れで参加していただいて大丈夫です。

日時: 11月2日(金) 18:45~20:30

場所: 山形市総合福祉センター 2F交流ホール

(山形市城西町2-2-22 TEL: 023-645-9234)

対象: 歌ってみたいお母さん

(歌うのは合唱曲「BELIEVE」です。)音楽や合唱の経験者、未経験者ともに大歓迎です。

参加費: 楽譜コピー代など50円程度の予定。

持ち物: 飲み物、筆記用具、必要に応じてお子さんの物(おもちゃ・本・宿題等)

その他: 練習場所は飲食禁止ですが、同施設内には練習時間前にも利用出来る飲食可能なスペースもございます。参加していただける方は事前に連絡いただけるとありがたいです。

お母さんのお名前と、お子さんも一緒に来られるかについて教えて下さい。

[問合せ] TEL: 090-8942-6502 (山川)

※平日は19:00~21:00にお願い致します。

E-mail: believe_utaukai@yahoo.co.jp

[置賜地域]

■ **相馬野馬追太鼓で交流会**

南相馬市の太鼓チーム“相馬野馬追太鼓”を長井市に招き、演奏と参加者同士の交流を行います。

日時: 11月18日(日) 12:00~15:00

場所: 長井地場産センター 長井市館町北6-27 タスビル

参加料: 検討中(お問合せください)

[申込み・問合せ]

(特) レインボープラン市民農場(遠藤)

TEL: 090-1935-1609 E-mail: ncjcw627@ybb.ne.jp

うえるかむは県内各地で設置しています

復興ボランティア支援センターやまがた/山形県各総合支庁・市町村窓口/山形県庁1Fロビー/山形市内の公民館・コミュニティセンター(28施設)/山形市避難者交流支援センター/山形市総合福祉センター/山形テルサ/百目鬼温泉/ままカフェ@home/山形市民活動支援センター/イオン山形南店/おーばん山形東店・山形嶋店・山辺店/生活協同組合共立社(CO-OP)(山形県内)/米沢市避難者交流センターおいで/米沢市児童会館/米沢市すこやかセンター/書店HARATOKU(米沢市)/鷹山の湯(米沢市)/おいたまサロン/道の駅いでめぎみの里観光物産館/天童市避難者サロン/フローラ寒河江1F避難者交流ひろば/東根市タントクルセンター/鶴岡市立図書館/酒田市公益活動支援センター/元気玉プロジェクト推進本部(福島県会津若松市)/うつくしまNPOネットワーク(福島県郡山市)/東北自動車道菅生PA(宮城県柴田郡) 郵送して下さる市町村が増えてきました!ご協力、ありがとうございます!

みんなの声

●最近、福祉センター内にある「かすみ温泉」にはまっています。大人二百円、小学生以上百円、幼児は無料！安くてお勧めです。お風呂あがりにコーヒー牛乳を飲むのが、マイブームです。(郡山市↓山形市)

●一日でも早く、またパパと一緒に生活したい!!
会うことのできる週末が、とても待ち遠しいです。
(福島市↓山形市)

●寒くなってきた風邪が流行ってきました。インフルエンザなど気を付けてください。(山形市60代男性)

●避難先の市から送付される「うえるかむ」は発行からタイムラグがあり、紹介されているイベントに間に合わない事が多くて残念です。興味がある催しでもあまり遠くまで行けないので、特定の地域に偏らず色々な地域で満遍なく巡回していただけると有り難いです。(南相馬市↓酒田市)

「みんなの声」につぶやきを送ろう

メール kizuna@yamagata1.jp に、タイトル「みんなの声」で送信してください。以前と今のお住まいの市町村も添えてね。



寒河江市の おうえんメッセージ 生活支援相談員さんより



こんにちは！寒河江市社会福祉協議会の生活支援相談員をさせていただいている奈良崎、渡辺です。私達は、身近な情報を提供しながら、皆さんが安心して生活して頂けるように、傾聴の心でお伺いさせていただきます。窓口にも、気軽におこし下さい。

山形県に避難しているすべての方へ

つながろうNET



本紙の情報だけでなく、リアルタイムなおすすめ情報やイベント情報、うえるかむスタッフや支援者さんのブログなどを掲載しています。
モバイル、スマホOK!

<http://tsunagarou.net/>

休日保養のホームページができました

福島などにお住まいの皆さんも山形でゆっくり過ごしていただけるいろいろな企画がありますよ!



<http://tsunagarou.net/hoyou/>



復興ボランティアセンターやまがた



Twitter



@fukkou_center

ひと休み

秋のほんのり爽やかな味覚 柿の白和え

<材料> 4人分

柿 3個
もって菊 適量
塩水 適量
木綿豆腐 200g
(a)
白ねりゴマ 大1 1/2
酢 大1 1/2
砂糖 大2
塩 小1/2
煮切りみりん 小2

<作り方>

①豆腐は水から茹でて、しっかり水を切る。
②柿は皮をむき1cm角に切り、塩水につける。菊はほぐして茹でておく。
③①の豆腐をすり鉢ですり、(a)の調味料で味をつける。
④③の和え衣と柿と菊をさっくり和える。



レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

支援センターのサイトをご覧ください → <http://kizuna.yamagata1.jp/> 編集部より

次号は11月14日発行です

おすすめ情報や記事の投稿は
11月28日号分を
11月12日まで受け付けます!

避難者向けフリーペーパー「うえるかむ」

発行元：つながろう！ささえあおう！
復興支援プロジェクトやまがた
〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号
「復興ボランティア支援センターやまがた」
TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312
E-mail kizuna@yamagata1.jp
WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

●去年は気持ちにも余裕がなく健康診断を受けなかったので、今月はしっかり受けてきます。自分の健康にも目を向けたいですね。(じゅんちゃん)

●来た当初は、なるべく荷物を増やさないぞ〜と思っていたのですが、だんだん増える一方…。部屋を広く使うためにも、新たにものを買うときは不用品を捨ててからにしようと思いました。(みほっち)

●宮城県からお客様が復興センターに遊びに来てくれました。嬉しい。(E)

●一日一日、秋色が濃くなり、朝夕はだいぶ冷えてきました。でもそれは、お鍋におでん、煮込み…あったかいものが美味しいというこゝろ、通り道で漂ってくる、どこかの家の夕食の香りにそそられます。(海)

★みんなの声コーナーに、「イベントに間に合わない」「場所が偏っている」というご意見をいただきました。ありがとうございます。今までも課題としてスムーズな発行と各地の情報収集ができるよう、センター職員一同心がけてきましたが、確かなかなか思うようにいかない時があります。これからもさらに尽力して、スムーズな情報発信に努めていきたいと思えます!